Operation Guide 2524

CASIO

デモ表示について

本機は工場出荷時に「デモ表示」に設定してあります。デモ表示では時計の機能の一部を自動的に表示し続けます。（デモ表示中はライト点灯以外の通常のボタン操作はできません）



●デモ表示の解除

Ⓐ、Ⓒ、Ⓓ ボタンのいずれかを押すと、デモ表示が解除されます。

●デモ表示の設定

Ⓒ ボタンを約２秒間押し続けます。

言語の設定について

以下の操作は、時刻モードで行ないます。

本機のデータバンクは、設定している言語で名前部に文字を入力することができます（13カ国語対応）。
また、時刻モードでは設定している言語で曜日を表示します。

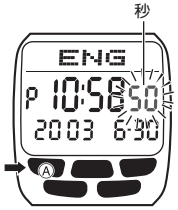
※工場出荷時および電池交換後は、「ENG（英語）」でセットされています。他の言語に変更したい場合は、以下の方法で設定しなおしてください。

■言語のセット

1. セット状態にする

時刻モードのとき、Ⓐボタンを約2秒間押します

➡秒が点滅します。



2.「言語設定」にする

Ⓒボタンを3回押します

➡「言語コード」が点滅して、言語設定の表示になります（右図）。

※ Ⓒ ボタンを押すごとに点滅箇所が移動します（「■時刻・カレンダーのセット」参照）。



3. 言語を選ぶ

Ⓑボタンを押します

➡Ⓑ ボタンを押すごとに「言語コード」が進みます。

※ 押し続けると早送りします。



コード	言語	コード	言語
ENG	英語	ITA	イタリア語
POR	ポルトガル語	SVE	スウェーデン語
ESP	スペイン語	POL	ポーランド語
FRA	フランス語	ROM	ルーマニア語
NED	オランダ語	TUR	トルコ語
DAN	デンマーク語	РУС	ロシア語
DEU	ドイツ語		

4. セットを終わる

Ⓐボタンを押して、点滅を止めます

※ 点滅表示のまま2～3分間すると、自動的に点滅が止まります。

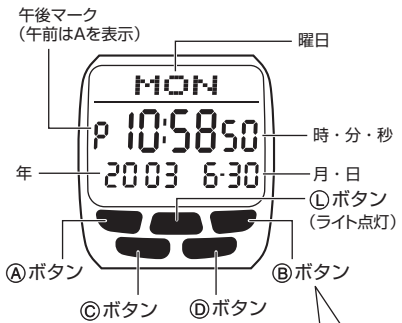
操作のしくみと表示の見方

Ⓒ ボタンを押すごとに確認音が鳴り、以下の順でモードが切り替わります。

※各モードで Ⓛ ボタン以外のボタンを押した後に Ⓒ ボタンを押すと、直接時刻モードに戻ります。

※データバンクモードのまま２～３分すると、自動的に時刻モードに戻ります。

時刻モード



★12/24時間制表示切替について

時刻モードのとき、Ⓓボタンを押すごとに12時間制表示（午前はA／午後はPを表示）と24時間制表示とが切り替わります。

★サマータイム設定について

時刻モードのとき、Ⓓボタンを約2秒間押すごとにサマータイムのON／OFFが切り替わります。

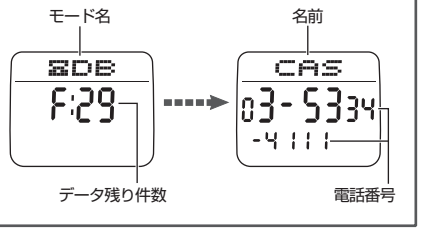
※サマータイムをONにすると、“DST”マークが点灯して、通常の時刻より1時間早まります。

* サマータイムとはDST（Daylight Saving Time）とも言い、通常の時刻から1時間進める夏時間制度のことです。サマータイムの採用時期は国や地域により異なりますし、採用していないところもありますのでご注意ください。

* 時刻モードでは設定している言語で曜日を表示します。曜日の見方については「■曜日の見方」参照。

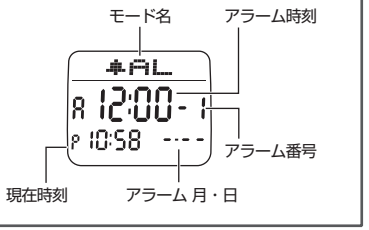
Ⓒ

データバンクモード



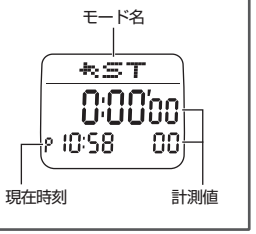
Ⓒ

アラームモード



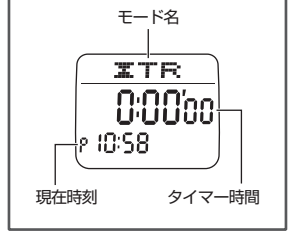
Ⓒ

ストップウオッチモード



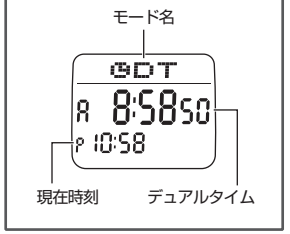
Ⓒ

タイマーモード



Ⓒ

デュアルタイムモード



Ⓒ

ライト点灯について

本機にはLEDライトがついており、暗いときに表示を明るくして見ることができます。
また、時計を傾けるとライトが発光するオートライト機能もあります。

■ボタンを押して発光させる
～手動発光～

どのモードのときでも、

Ⓛ ボタンを押します

➡約1.5秒間ライトが発光します。



<時刻モード>

※オートライトのON／OFFにかかわらず、Ⓛボタンを押すとライトが発光します。

■時計を傾けて発光させる
～オートライト機能～

オートライトは、ボタンを押さなくてもライトが発光する便利な機能です。
オートライト機能では、どのモード（修正中も含む）のときでも、時計を傾けるだけでライトが約1.5秒間発光します。

準備：時刻モードのとき、Ⓛボタンを約2秒間押し続けて、オートライトON（☀点灯）にします。

※オートライトONのとき、Ⓛボタンを約2秒間押し続けるとオートライトOFF（☀消灯）に戻ります。
※オートライトのON／OFF設定は、時刻モードのときのみ行なえます。



<時刻モード>

●ライトを発光させる



※オートライト機能を使用するときは、時計を**「手首の外側」**にくるようにつけてください。
※文字板の左右（3時－9時方向）の角度を±15°以内にしておいてください。15°以上傾いていると発光しにくくなります。



〈ご注意〉
- 直射日光下では発光が見えにくくなります。
- 発光中にⓁボタン以外のボタンを押したり、アラームなどが鳴り出すと発光を中断します。

〈オートライトご使用時の注意〉
- オートライトが作動するのは、"☀"を点灯させてから**約6時間**です。それ以降は電池消耗防止のため、自動的に"☀"が消え、オートライトOFFになります。
※引き続きオートライトを作動させたいときは、再度Ⓛボタンを約2秒間押し続けて"☀"を点灯させてください。ただし、オートライトを頻繁に使用すると電池寿命が短くなりますのでご注意ください。
- 時計を傾けたとき、ライトの発光が一瞬遅れることがありますが異常ではありません。
- ライト発光後、時計を傾けたままにしておいても、発光は約1.5秒間のみとなります。
- 時計を「手首の内側」につけていたり、腕を振ったり、腕を上にあげたりしても発光することがあります。**オートライトを使用しないときは必ずOFF**にしておいてください。
※時計を「手首の内側」につけるときはできるだけオートライトをOFFにしてご使用ください。
- 静電気や磁気などでオートライトが動作しにくくなり、発光しないことがあります。このときはもう一度水平状態から傾けなおしてみてください。なお、それでも発光しにくいときは、腕を下からふりあげてみると発光しやすくなります。
- 本機を振ると「カラカラ」と音がすることがあります。これはオートライト機能のためのスイッチ（金属球）が内部で動くための音で、故障ではありません。

タイマーの使い方

「操作のしくみと表示の見方」にしたがいⓒボタンを押し、タイマーモードにします。

タイマーは1分単位で24時間までセットできます。セットした時間を経過（タイムアップ）すると、10秒間電子音が鳴ります。

■タイマー時間のセット

1. セット状態にする

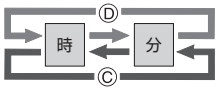
タイマーモードのとき、Ⓐ ボタンを約2秒間押します

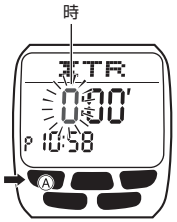
➡「時」が点滅します。

2. セット箇所を選ぶ

Ⓓ またはⓒ ボタンを押します

➡Ⓓ またはⓒ ボタンを押すごとに点滅箇所が以下の順で移動しますので、設定したい箇所を点滅させます。



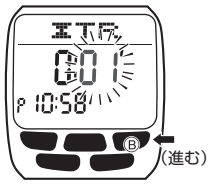




3. 点滅箇所をセットする

Ⓑ ボタンを押します

➡Ⓑ ボタンを押すごとに点滅箇所の数字が進みます。
※ 押し続けると早送りします。



2.～3.の操作を繰り返して、タイマー時間を合わせます。

※1分単位で24時間までセットできます。
※タイマー時間を24時間に設定するときは、表示を"0:00′"にします。

4. セットを終わる

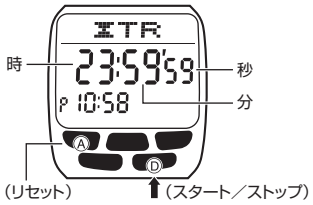
Ⓐ ボタンを押して、点滅を止めます

※ 点滅表示のまま2～3分間すると、自動的に点滅が止まります。

■タイマーの使い方（減算計測のしかた）

タイマーモードのとき、Ⓓ ボタンを押します

➡Ⓓボタンを押すごとに計測がスタート／ストップします。
※計測は1秒単位で行ないます。



●計測ストップ後、Ⓐボタンを押すと、計測前の表示に戻ります（リセット）。
●ロスタイムがあるときは、Ⓓボタンでストップ後、もう一度Ⓓボタンを押すと表示タイムに引き続き計測を始めます。

■タイムアップになると

セットした時間を経過すると、10秒間電子音が鳴り、タイムアップを知らせます。

■鳴っている電子音を止めるには

いずれかのボタンを押すと、音が止まります。

データバンクの使い方

「操作のしくみと表示の見方」にしたがい Ⓒ ボタンを押し、データバンクモードにします。

データバンクモードでは、名前（8文字）と電話番号（15桁）のデータを最大30件記憶できます。

※データバンクモードに切り替えると、データ残り件数を表示後、前回このモードで最後に見たデータを表示します。

※データを入力すると名前順に並び替わりますので、データを探すときも大変便利です（自動ソート）。

＊ 自動ソートの順番については「■自動ソートの順番」参照。

■ データのサーチ

データバンクモードのとき、Ⓑボタンを押します



➡Ⓑ ボタンを押すごとにページが進みます。

※押し続けると早送りします。

※名前が４文字以上のときは、右から左へ流れて表示されます（データの最後に "◀" マークがつきます）。

※データ入力をしたページと空きページを表示します。なお、データを１件も入力していないときは、空きページのみ表示します。

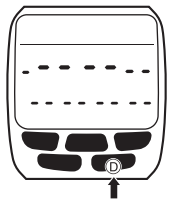
■ データを入力する

本機のデータバンクは、設定している言語で名前部に文字を入力することができます（13カ国語対応）。

＊ 言語の設定については「■言語のセット」参照。

1. 空きページを選ぶ

データバンクモードのとき、Ⓓボタンを押して、空きページを表示させます



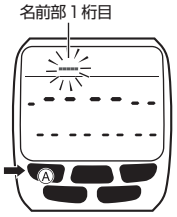
※ データがすでに30件記憶されているときは、不要なデータを消去しておいてください。

＊「■データの消去」参照。

2. セット状態にする

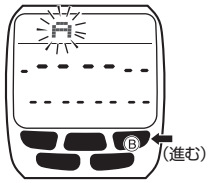
Ⓐ ボタンを約２秒間押します

➡名前部の１桁目が点滅します。



3. 点滅箇所のセット

Ⓑ ボタンを押します

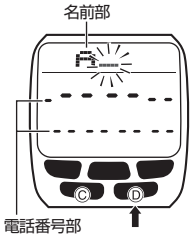


➡Ⓑ ボタンを押すごとに点滅箇所の文字（数字）が進みます。

※ 押し続けると早送りします。

4. セット箇所を選ぶ

Ⓓ ボタンを押します

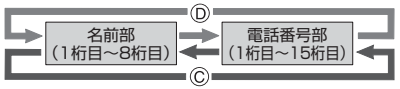


➡Ⓓ ボタンを押すと点滅箇所が右に１つ移動します。

※ Ⓒボタンを押すと戻ります。

※ ⒹまたはⒸボタンを押すごとに点滅箇所が以下の順で移動しますので、設定したい箇所を点滅させます。

※ Ⓓ・Ⓒ ボタンとも、押し続けると点滅箇所が早く移動します。



3.～4. の操作を繰り返して、データを入力します。

※名前は最大８文字まで入力できます。

＊ 名前部に入力できる文字については「■文字リスト」参照。

※電話番号は最大15桁まで入力できます。電話番号部に入力できる文字は－、０～９、[ ]、（空白）です。

5. セットを終わる

Ⓐ ボタンを押して、点滅を止めます

※ 点滅表示のまま２～３分間すると、自動的に点滅が止まります。

※ 続けて他のデータを入力したいときは、1.～5. の操作を繰り返し行ないます。

■ データの修正

1. 修正したいデータを選ぶ

Ⓑ ボタンを押します

➡Ⓑ ボタンを押して、修正したいデータを選びます。

2. セット状態にする

Ⓐ ボタンを約２秒間押します

➡名前部の１桁目が点滅します。

3. データを修正する

ⒹまたはⒸボタンを押して修正したい箇所に点滅を移動させ、Ⓑボタンを押して正しい文字（数字）を表示させます

4. セットを終わる

修正が終わりましたら、Ⓐボタンを押して点滅を止めます

※ 点滅表示のまま２～３分間すると、自動的に点滅が止まります。

■ データの消去

1. 消去したいデータを選ぶ

Ⓑ ボタンを押します

➡Ⓑ ボタンを押して、消去したいデータを選びます。

2. セット状態にする

Ⓐ ボタンを約２秒間押します

➡名前部の１桁目が点滅します。

3. データを消去する

Ⓒ ボタンと Ⓓ ボタンを同時に押します

➡"CLR" 表示後、データが１件消去されます。

※ データ消去後、引き続き他のデータを入力することができます。

4. セットを終わる

消去が終わりましたら、Ⓐボタンを押して点滅を止めます

※ 点滅表示のまま２～３分間すると、自動的に点滅が止まります。

ストップウオッチの使い方

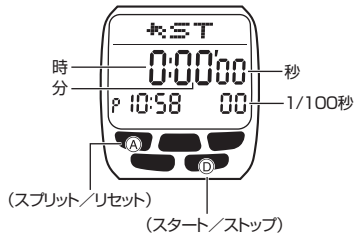
「操作のしくみと表示の見方」にしたがい Ⓒ ボタンを押し、ストップウオッチモードにします。

ストップウオッチは 1/100 秒単位で 23 時間 59 分 59 秒 99（24 時間計）まで計測できます。計測範囲を超えると、自動的に０に戻って計測し続けます。

■ 計測のしかた

ストップウオッチモードのとき、Ⓓ ボタンを押します

➡Ⓓボタンを押すごとに計測がスタート／ストップします。



●通常計測

Ⓓ スタート → Ⓓ ストップ → Ⓐ リセット

積算計測… ロスタイムのあるときは、ストップ後リセットせずに Ⓓ ボタンを押して再スタートすれば、表示タイムに引き続き計測を始めます。

●スプリットタイム（途中経過時間）の計測

Ⓓ スタート → Ⓐ スプリット → Ⓐ スプリット解除 → Ⓓ ストップ → Ⓐ リセット

（スプリットタイム表示）

●１・２着同時計測

Ⓓ スタート → Ⓐ 1着ゴール（1着タイム表示） → Ⓓ 2着ゴール → Ⓐ 2着タイム表示 → Ⓐ リセット

●計測中に Ⓐ ボタンを押すと、表示は止まりますが、内部では計測を続ける**スプリット計測**となります（"SPL" マーク点灯）。

※スプリット計測中にモードを切り替えると、スプリットは解除されます。

●計測終了後 Ⓐ ボタンを押すと、計測値が０に戻ります（リセット）。

アラーム・時報の使い方

「操作のしくみと表示の見方」にしたがい Ⓒ ボタンを押し、アラームモードにします。

■ アラームの使い方

●アラームについて

●通常アラーム
設定した時刻になると、10秒間電子音が鳴ります。
●スヌーズアラーム(アラーム1のみ切り替え可能)
設定した時刻になると、10秒間電子音が鳴り、5分おきに合計7回報音を繰り返します。なお、ボタンを押して音を止めても、再び鳴り出します。

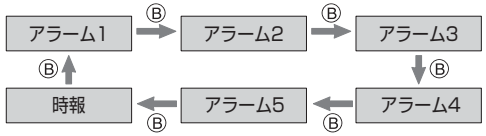
●アラーム時刻のセット

1. アラームを選ぶ

アラームモードのとき、Ⓑボタンを押します

➡Ⓑボタンを押すごとに表示が以下の順で切り替わりますので、設定したいアラームを選びます。





2. セット状態にする

Ⓐ ボタンを約2秒間押します

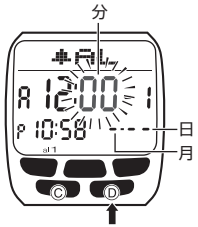
➡「時」が点滅します。
※該当のアラームマークが点灯して、自動的にアラームONになります。
※アラーム1がスヌーズアラームONのときにセット操作を行なうと、スヌーズ機能はOFFになります。

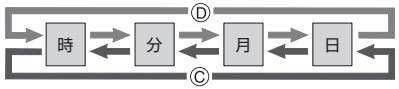


3. セット箇所を選ぶ

Ⓓ または Ⓒ ボタンを押します

➡ⒹまたはⒸボタンを押すごとに点滅箇所が以下の順で移動しますので、設定したい箇所を点滅させます。





4. 点滅箇所のセット

Ⓑ ボタンを押します

➡Ⓑボタンを押すごとに点滅箇所の数字が進みます。
※押し続けると早送りします。
※「月」をセットしないときは“–”を、「日」をセットしないときは“––”を表示させます。



3.～4.の操作を繰り返して、アラーム時刻を合わせます。

※「時」のセットのとき午前（A）／午後（P）、または24時間制にご注意ください。
※基本時刻を24時間制にしているときは、アラーム時刻も自動的に24時間制で表示されます。
※「時・分」に加えて、「月・日」をセットすることにより、以下のようにアラームを鳴らすタイミングが選べます。

毎日鳴らす➡「時・分」のみセット
指定月に毎日鳴らす➡「月・時・分」のみセット
毎月同じ日に鳴らす➡「日・時・分」のみセット
指定月日に鳴らす➡「月・日・時・分」全てセット

5. セットを終わる

Ⓐ ボタンを押して、点滅を止めます

※点滅表示のまま2～3分間すると、自動的に点滅が止まります。

●アラームのON／OFF設定

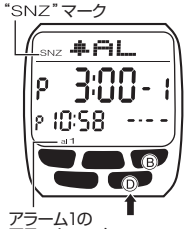
★アラーム1（通常アラーム／スヌーズアラーム）

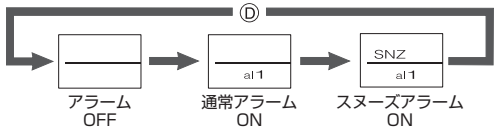
準備：アラームモードのとき、Ⓑボタンを押して、アラーム1を選びます。

Ⓓ ボタンを押します

➡ⒹボタンをごとにアラームのON／OFFが以下の順で切り替わります。
※アラーム1のアラームマークが点灯しているときがONとなり、アラームが鳴ります。
※スヌーズアラームONのときは“SNZ”も点灯します。

<アラーム1表示>





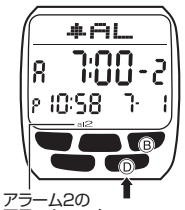
★アラーム2～アラーム5（通常アラーム）

準備：アラームモードのとき、Ⓑボタンを押して、設定したいアラームを選びます。

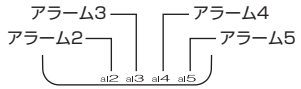
Ⓓ ボタンを押します

➡Ⓓボタンを押すごとにアラームのON／OFFが切り替わります。
※該当のアラームマークが点灯しているときがONとなり、アラームが鳴ります。

<アラーム2表示>



<アラームマークの見方>



●鳴っている電子音を止めるには

いずれかのボタンを押すと、音が止まります。
※スヌーズアラームのときは、再び鳴り出します（スヌーズアラーム機能中は“SNZ”が点滅します）。
※「●アラームのON／OFF設定」の手順でアラームマークと“SNZ”を消すと、スヌーズアラーム機能が解除され、以後音は鳴りません。

■ご注意■

●“SNZ”点滅中に以下の操作を行なうと、点滅が止まり、次回報音を中断します。

・時刻モードでセット状態に入ったとき。
・アラームモード（アラーム1表示）でセット状態に入ったとき。

●基本時刻のセット中にスヌーズアラーム時刻と一致した場合は、1回のみ報音を行ないます。

●モニターアラーム

アラームモードのとき、Ⓓボタンを約2秒間押し続けると、押し続けている間、アラーム音が鳴ります。

■ 時報の使い方

●時報について

毎正時（00分）に“ピッピッ”と電子音を鳴らすことができます。

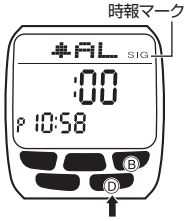
●時報のON／OFF設定

準備：アラームモードのとき、Ⓑボタンを押して、時報表示を選びます。

Ⓓ ボタンを押します

➡Ⓓボタンを押すごとに時報のON／OFFが切り替わります。
※時報マークが点灯しているときがONとなり、時報が鳴ります。

<時報表示>



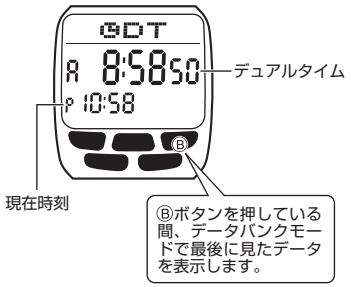
デュアルタイムの使い方

「操作のしくみと表示の見方」にしたがい Ⓒ ボタンを押し、デュアルタイムモードにします。

デュアルタイムとは、現在時刻とは別に海外時刻などもう1つの時刻をセットできる機能です。

※デュアルタイムの「秒」は基本時刻の「秒」と連動しています。

※基本時刻を24時間制にしているときは、デュアルタイムも自動的に 24 時間制で表示されます。

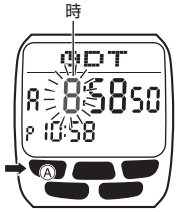


■デュアルタイムのセット

1. セット状態にする

デュアルタイムモードのとき、Ⓐ ボタンを約2秒間押します

➡「時」が点滅します。

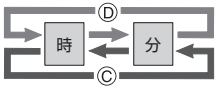


2. セット箇所を選ぶ

Ⓓ または Ⓒ ボタンを押します

➡ⒹまたはⒸボタンを押すごとに点滅箇所が以下の順で移動しますので、設定したい箇所を点滅させます。





3. 点滅箇所をセットする

Ⓑ ボタンを押します

➡Ⓑ ボタンを押すごとに点滅箇所の数字が進みます。

※ 押し続けると早送りします。



2.～3. の操作を繰り返して、デュアルタイムを合わせます。

※「時」のセットのとき午前（A）／午後（P）、または 24 時間制にご注意ください。

4. セットを終わる

Ⓐ ボタンを押して、点滅を止めます

※ 点滅表示のまま2～3分間すると、自動的に点滅が止まります。

★デュアルタイムのサマータイム設定について

デュアルタイムモードのとき、Ⓓ ボタンを約2秒間押すごとにサマータイムの ON ／ OFF が切り替わります。

※サマータイムを ON にすると、"DST" マークが点灯して、通常の時刻より 1 時間早まります。



時刻・カレンダーの合わせ方

以下の操作は、時刻モードで行ないます。

電池交換後などで、時刻やカレンダーが合っていないときは、以下の方法でセットします。

■時刻・カレンダーのセット

1. セット状態にする

時刻モードのとき、Ⓐ ボタンを約2秒間押します

➡「秒」が点滅します。

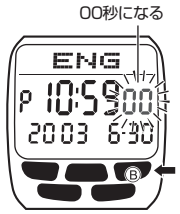


2.「秒」合わせ…30 秒以内の遅れ／進みの修正

時報に合わせて Ⓑ ボタンを押します

➡「00 秒」からスタートします。

※ 秒が00～29のときは切り捨てられ、30～59のときは1分繰り上がって「00秒」になります（時報は「時報サービス117番」が便利です）。

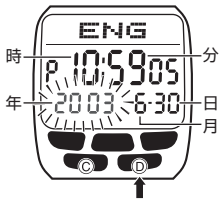


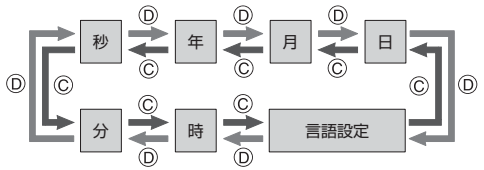
3.「時刻・カレンダー」合わせ

a. 点滅箇所を選ぶ

Ⓓ または Ⓒ ボタンを押します

➡ⒹまたはⒸボタンを押すごとに点滅箇所が以下の順で移動しますので、設定したい箇所を点滅させます。



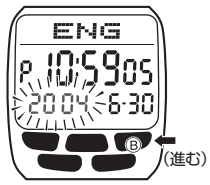


b. 点滅箇所をセットする

Ⓑ ボタンを押します

➡Ⓑ ボタンを押すごとに点滅箇所の数字が進みます。

※ 押し続けると早送りします。



a.～b. の操作を繰り返して、「時刻・カレンダー」を合わせます。

※「時」のセットのとき午前（A）／午後（P）、または 24 時間制にご注意ください。

※「年」は 2000 ～ 2039 年の範囲内でセットできます。

※正しく年月日をセットすると、自動的に曜日が算出されます。

* 時刻モードでは設定している言語で曜日を表示します。曜日の見方については「■曜日の見方」参照。

※カレンダーはうるう年および大の月、小の月を自動判別するフルオートカレンダーですので、電池交換時以外の修正は不要です。

4. セットを終わる

Ⓐ ボタンを押して、点滅を止めます

※ 点滅表示のまま2～3分間すると、自動的に点滅が止まります。

★サマータイム設定について

時刻モードのとき、Ⓓ ボタンを約2秒間押すごとにサマータイムの ON ／ OFF が切り替わります。

※サマータイムをONにすると、"DST" マークが点灯して、通常の時刻より 1 時間早まります。



参考

■曜日の見方

時刻モードでは設定している言語で曜日を表示します。

	日曜	月曜	火曜	水曜	木曜	金曜	土曜
ENG （英語）	SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
POR （ポルトガル語）	DOM	SEG	TER	QUA	QUI	SEX	SÁB
ESP （スペイン語）	DOM	LUN	MAR	MIÉ	JUE	VIE	SÁB
FRA （フランス語）	DIM	LUN	MAR	MER	JEU	VEN	SAM
NED （オランダ語）	ZON	MAA	DIN	WOE	DON	VRI	ZAT
DAN （デンマーク語）	SØN	MAN	TIR	ONS	TOR	FRE	LØR
DEU （ドイツ語）	SON	MON	DIE	MIT	DON	FRE	SAM
ITA （イタリア語）	DOM	LUN	MAR	MER	GIO	VEN	SAB
SVE （スウェーデン語）	SÖN	MÅN	TIS	ONS	TOR	FRE	LÖR
POL （ポーランド語）	NIE	PON	WTO	ŚRO	CZW	PIĄ	SOB
ROM （ルーマニア語）	DUN	LUN	MAR	MIE	JOI	VIN	SÂM
TÜR （トルコ語）	PAZ	PZT	SAL	ÇAR	PER	CUM	CTS
РУС （ロシア語）	ВС	ПН	ВТ	СР	ЧТ	ПТ	СБ

■文字リスト

本機のデータバンクは、設定した言語で名前部に文字を入力することができます（13カ国語対応）。入力できる文字は以下の通りです。

ENG （英語）	（空白）ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ@!?’.:/+−0123456789
POR （ポルトガル語）	（空白）AÁÀÂÃBCÇDEÉÊFGHIÍJKLMNOÓÔÕPQRSTUÚVWXYZ@!?’.:/+−0123456789
ESP （スペイン語）	（空白）AÁBCDEÉFGHIÍJKLMNÑOÓPQRSTUÚÜVWXYZ@!?’.:/+−0123456789
FRA （フランス語）	（空白）AÀÂBCÇDEÉÈÊËFGHIÎÏJKLMNOÔŒPQRSTUÙÛÜVWXYZ@!?’.:/+−0123456789
NED （オランダ語）	（空白）ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ@!?’.:/+−0123456789
DAN （デンマーク語）	（空白）ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZÆØÅ@!?’.:/+−0123456789
DEU （ドイツ語）	（空白）AÄBCDEFGHIJKLMNOÖPQRSTUÜVWXYZ@!?’.:/+−0123456789
ITA （イタリア語）	（空白）AÀBCDEÉÈFGHIÌÎJKLMNOÓÒPQRSTUÙVWXYZ@!?’.:/+−0123456789
SVE （スウェーデン語）	（空白）ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZÅÄÖ@!?’.:/+−0123456789
POL （ポーランド語）	（空白）AĄBCĆDEĘFGHIJKLŁMNŃOÓPQRSŚTUVWXYZŹŻ@!?’.:/+−0123456789
ROM （ルーマニア語）	（空白）AĂÂBCDEFGHIÎJKLMNOPQRSȘTȚUVWXYZ@!?’.:/+−0123456789
TÜR （トルコ語）	（空白）ABCÇDEFGĞHIİJKLMNOÖPQRSŞTUÜVWXYZ@!?’.:/+−0123456789
РУС （ロシア語）	（空白）АБВГДЕЁЖЗИЙКЛМНОПРСТУФХЦЧШЩЪЫЬЭЮЯ@!?’.:/+−0123456789

■自動ソートの順番

データバンクモードでは、データを入力すると名前順に並び替わります。自動ソートの順番は以下の通りです。

1	（空白）	15	E	29	Ï	43	Ö	57	Ô	71	Б	85	О	99	ь	113	1
2	A	16	É	30	İ	44	Ő	58	Ü	72	В	86	П	100	э	114	2
3	Á	17	È	31	J	45	Œ	59	V	73	Т	87	Р	101	ю	115	3
4	À	18	Ê	32	K	46	P	60	W	74	Д	88	С	102	я	116	4
5	Ã	19	Ë	33	L	47	Q	61	X	75	Е	89	Т	103	@	117	5
6	Â	20	Ę	34	Ł	48	R	62	Y	76	Ё	90	У	104	!	118	6
7	Ä	21	F	35	M	49	S	63	Z	77	Ж	91	Ф	105	?	119	7
8	Å	22	G	36	N	50	Ś	64	Ż	78	З	92	Х	106	’	120	8
9	Ą	23	Ğ	37	Ń	51	Ş	65	Ź	79	И	93	Ц	107	.	121	9
10	B	24	H	38	Ñ	52	T	66	Æ	80	Й	94	Ч	108	:		
11	C	25	I	39	O	53	Ī	67	Ø	81	К	95	Ш	109	/		
12	Ç	26	Í	40	Ó	54	U	68	Â	82	Л	96	Щ	110	+		
13	Ć	27	Ì	41	Ò	55	Ú	69	Ä	83	М	97	Ъ	111	−		
14	D	28	Î	42	Ô	56	Ù	70	Ö	84	Н	98	Ы	112	o		

※7番の「Ä」はドイツ語で、69番の「Ä」はスウェーデン語です。
※43番の「Ö」はドイツ語とトルコ語で、70番の「Ö」はスウェーデン語です。
※71番から102番までの文字はロシア語です。